請　　　求　　　書

　￥　　　　　　　　　　　　　　　　　 (A)

　ただし、（元号）　　　年　　　月　　　日契約（変更）の

工事請負代金とし

て、（前金払、中間前金払）上記のとおり請求します。

(C)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 請負金額 |  | (B)円 | (うち消費税額)(適用税率10%)円 |
| 前回までの受領済額 |  | (D)円 | － |

　（(B)＞(A)+(D)）

（元号）　　年　　月　　日

受　注　者

住　　所

氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

登録番号　Ｔ

広島県水道広域連合企業団廿日市事務所長 　様

◎請求書(建設工事請負契約約款第３２条、第３４条、第３７条、第３８条・建設工事執行規則第４２条、第４４条、第４７条、第４８条)

・受注者が契約条項に基づき請負代金を請求する場合に使用する。

なお、請求書の様式は本様式に限定されるものではないので、他の様式を使用する場合は請求の根拠 を明記してもらう。

①前金払(約款第３４条)

請負代金額130万円以上の工事については、前払金保証事業会社の保証書を寄託した場合に、請負代金額の１０分の４以内の範囲で前払金の支払を請求することができる。

支払期限は、請求日から１４日以内

②中間前金払(約款第３４条)

前払金の支払を受けた後、保証事業会社と中間前払金に関し、中間前払金保証事業会社の保証書を寄託した場合に、請負代金額の１０分の２以内の範囲で中間前払金の支払を請求することができる。

支払期限は、請求日から１４日以内

※いずれの場合も、支払期限は請求日並びに土、日及び祝日を含み算出する。

|  |  |
| --- | --- |
| １ (請求金額) | 請求金額を記載 |
| ２ (契約日) | 契約年月日を記載（変更契約がある場合最終変更契約年月日） |
| ３ (工事名) | 契約書記載の「工事名」を記載 |
| ４ (請求区分) | 「前金払」、「中間前金払」の該当するものを○で囲む。 |
| ５ (請求日及び　　受注者住所氏名) | 請求年月日及び受注者住所氏名を記載し押印する。（押印に使用する印鑑は契約締結に使用した印であること。） |